

各位

2022 年 7 月 11 日



東洋製罐グループホールディングス株式会社

世界初の閉鎖系スフェロイド（細胞凝集塊）培養形成用容器
「ウェルバッグ」販売開始に関するお知らせ
－ 「第4回 再生医療 EXPO」（7月13日～15日、東京ビッグサイト）に出展 －

当社は、iPS 細胞をはじめとするさまざまな細胞から均一なスフェロイド（細胞凝集塊）を効率良く培養・形成・回収することが可能な、世界初の閉鎖系細胞培養用容器「ウェルバッグ」を、2022 年 7 月 12 日（火）より販売開始いたします。



また当社は、再生医療分野における日本最大級の専門技術展である「第4回 再生医療 EXPO」（2022 年 7 月 13 日（水）～7 月 15 日（金）、東京ビッグサイト）に「ウェルバッグ」を出展いたします。「ウェルバッグ」にご興味・ご関心のある方におかれましては、ご来場のうえ、当社の展示ブースまでお気軽にお立ち寄りください。

第4回 再生医療 EXPO 東京

研究・治療・創薬のための製品・サービスが出展

【第4回 再生医療 EXPO 概要】

会期	2022 年 7 月 13 日（水）～7 月 15 日（金）
時間	10:00～18:00（最終日のみ 17:00 終了）
会場	東京ビッグサイト
当社ブース番号	西館 4 F （34-37）
ウェブサイト	https://www.regenmed-t.jp/ja-jp.html

■「ウェルバッグ」の概要について

世界中で実用化に向けた研究・開発が行われている再生医療の分野において、iPS 細胞をはじめとしたさまざまな細胞でのスフェロイドの形成には、一般にプレートやディッシュなどの開放系の培養容器が使用されますが、より効率的で使い勝手がよいものの出現が望まれていました。

当社は、創業以来 100 年にわたり培ってきた容器開発の技術やノウハウを活用することにより、高効率かつハンドリング性に優れ、スフェロイドの培養・形成・回収までを可能とした世界初となる閉鎖系細胞培養用容器「ウェルバッグ」を開発、実用化いたしました。

当社は、2022 年 7 月 12 日(火)より、国内の医薬品メーカー・大学・研究機関向けに「ウェルバッグ」の販売を開始し、今後は再生医療分野に取り組んでいる企業等への販売を視野に入れながら展開を進めてまいります。

※製品および技術の詳細については、以下のリンクをご参照ください。

- ・製品リーフレット：

https://www.tskg-hd.com/group/service/pdf/2022_cellsolut_wellbag.pdf

- ・製品ホームページ：

<https://jp.open-up.tskg-hd.com/ideas/wellbag/>

- ・製品紹介動画：

<https://youtu.be/MUGj6oM0lnk>

※「ウェルバッグ」の購入に関するお問い合わせ先

新規事業推進室 事業化推進グループ

TEL：03-4514-2305

Mail：bis_innov_wellbag@tskg-hd.com

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆様に提供する価値が最大化するよう、2050 年を見据えた「長期経営ビジョン2050『未来をつつむ』」を 2021 年 5 月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進してまいります。

■本リリースに関するお問い合わせ先

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ

TEL：03-4514-2026

以 上